

岐阜県芸術文化顕彰受賞者一覧

(昭和34年度までは文化助成)

昭和26年度

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1 丹羽 弥 | 河川魚相の生態研究 |
| 2 高山教育研究会 | 飛騨産業誌 |
| 3 恵那教育研究会 | 地域教育計画の学理的实际的研究 |
| 4 豊田 穰 | 創作研究 |
| 5 行動美術会支部 | 美術活動 |
| 6 示現会支部 | ” |
| 7 高山音楽連盟 | 社会音楽の研究実践 |
| 8 真桑文楽 | |

昭和27年度

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 9 少年美術研究会(山田新吉) | 少年美術の指導 |
| 10 瑞浪美術研究会(伊藤鎗一) | 洋画研究指導と産業美術 |
| 11 多治見彫刻研究会(永井 浩) | 彫刻一般の実技鑑賞と産業文化の向上 |
| 12 竹原文楽(洞奥一郎) | |
| 13 恵那文楽(原 淳) | |
| 14 岐阜県演劇連盟(加藤宏安) | |
| 15 千村 昭重 | 白と黒一色による新しき陶器のデザイン研究 |
| 16 平光 善久 | 現代詩の創作研究を通じての文学運動 |
| 17 岐阜史学会(中野効四郎・吉岡勲) | 岐阜県郷土史の研究 |
| 18 小川 栄一 | 美濃考古学小川コレクションの創立 |
| 19 永田 捷一・森下 哲夫 | 寄生虫保有に関する研究 |
| 20 杉野 武男 ほか | 県下における生物の総合的調査研究 |

昭和28年度

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 21 岐大雷鳥クラブ(平吉 功) | 岐阜県山岳地域の調査研究 |
| 22 近世庶民資料調査会
(中野・日置・阿部・松本) | 近世庶民の資料・村落の研究調査 |
| 23 広見青年団 | 郷土史「自隠」の編さん |
| 24 小谷陶磁器研究所(安藤知山) | 東洋陶器の復興と技術者の育成 |
| 25 春山塾(春田春山) | 西浦焼の復興(意匠吹付の研究) |
| 26 下呂町青年団 | 団立図書館を通じての社会教育活動 |
| 27 岐阜交響楽団 | 郷土楽団の振興 |
| 28 守 洞 春 | 版画創作と郷土芸術の研究 |
| 29 新製作派支部(坂井範一) | 洋画研究と後進の育成 |
| 30 岐阜学生音楽協会(伊東恒生) | 音楽研究と郷土楽団の向上 |
| 31 大井文楽(渡辺良造) | 人形浄瑠璃を通じての古典芸能の維持普及 |
| 32 半原文楽保存会(土屋忠美) | 半原文楽の保存と普及 |

昭和29年度

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 33 小林 良夫 | 「ウソ」の研究・「嘘の話」出版 |
| 34 不破 義信 | 羽島郡史の出版 |
| 35 戸新生活研究クラブ | パン食の普及 |
| 36 県作家協会(島 秋夫) | 文学創作活動と新人の養成 |
| 37 清楽社(大沢繁信) | 書の研究と後進の養成 |
| 38 八耽社(小島柴光) | 日本画の研究と後進の養成 |
| 39 安井万治・平光善久・宮崎直一 | 交声組曲「鶉飼」の作曲 |
| 40 路踏志座(山下笛朗) | 演劇の研究上演 |
| 41 瑞浪土岐青年演劇研究クラブ | 同上 |
| 42 数河獅子 | 郷土芸能の保存 |

昭和30年度

- | | | |
|----|-----------|-------------------|
| 43 | 河村定芳 | 東常縁の研究 |
| 44 | 野田穰 | 地形の変化を中心にした川島村の変遷 |
| 45 | 池本鉞三 | 馬瀬村文化史 |
| 46 | 長谷川朝風 | 日本画の研究及び後進の育成 |
| 47 | 飛騨一彫会 | 飛騨木彫の基本的研究 |
| 48 | 中津川市音楽協会 | 純正音楽文化の普及 |
| 49 | 岐阜県歌人クラブ | 短歌の普及並びに後進の指導 |
| 50 | 岐阜県俳句作家協会 | 俳句文学の普及と後進の指導 |

昭和31年度

- | | | |
|----|--------------|-----------------|
| 51 | 東哲郎 | 文学創作活動 |
| 52 | 光会美術研究グループ | 陶芸の研究 |
| 53 | 大工学部刃物研究会 | 家庭用刃物読本の編集出版 |
| 54 | 府中村史研究会 | 府中村史の研究 |
| 55 | 安江赳夫 | 郷土の研究と中野方村史の編さん |
| 56 | 田中静夫 | 郷土における宗教の研究 |
| 57 | 飛騨郷土学会(桑谷正道) | 飛騨における郷土史学 |
| 58 | 祖先文化協会 | 文化財の研究 |
| 59 | 安保生 | 郷土史研究 |

昭和32年度

- | | | |
|----|-------------------|-----------------|
| 60 | 太田三郎 | 中山道美濃16宿の研究 |
| 61 | 上宝村郷土史資料委員会(高井幹三) | 「上宝村先史時代」出版 |
| 62 | 恵那市祖先文化研究会(小島祥瑞) | 簡易草木染ろうけつの研究と普及 |
| 63 | 三斗工芸社(三宅武夫) | 地方における演劇活動の強化 |
| 64 | 劇団「はぐるま」(小林ひろし) | 演劇を通じての地方文化の向上 |
| 65 | 劇団木曜座(加藤宏安) | |

昭和33年度

- | | | |
|----|----------------|--------------|
| 66 | 岩村町合唱団(丸山春雄) | 辺地の音楽普及 |
| 67 | 演研「ありの会」(高橋道郎) | 演劇の研究普及 |
| 68 | 山田純平 | 陸産貝類の生態研究 |
| 69 | 高木重之 | 和算の研究 |
| 70 | 屋台研究クラブ(八野忠次郎) | 飛騨祭りの屋台の研究保護 |
| 71 | 詩宴社(殿岡辰雄) | 現代詩の研究発表 |

昭和34年度

- | | | |
|----|---------------|------------------------|
| 72 | 劇団夜明けの会(和田金夫) | 農村演劇の研究・移動公演による地域文化の向上 |
| 73 | 仮設グループ | 短歌の研究発表・機関誌「仮設」の刊行 |
| 74 | 吉田次郎 | 文化財研究と活用 |
| 75 | 吉田幸平 | 冑鎧の研究 |

昭和35年度

- | | | |
|----|---------------|---------------|
| 76 | 岐阜県水彩画会(早川国彦) | 水彩画の向上発展と研究 |
| 77 | サチアの会(長尾和男) | 詩文学の向上発展と創造研究 |
| 78 | 金生山化石研究同好会 | 金生山の化石研究 |
| 79 | 八幡合唱団(西村雅文) | 地方における音楽活動の振興 |

昭和36年度

- | | | |
|----|-------------|-----------------|
| 80 | 存在社(河田忠) | 現代詩の創作と研究 |
| 81 | 飛騨短歌(大埜真霽江) | 短歌による地方文化の向上 |
| 82 | 劇団すやき(塚本佳和) | 演劇研究ならびに後進の育成指導 |
| 83 | 大垣合唱団(古館勝正) | 郷土大垣文化の向上 |

昭和37年度

- 84 河 合 孝
85 高山市民合唱団（山下笛朗）
86 飛騨俳句作家協会
87 林 正 輝

写真による輪中の研究
合唱サークルの向上発展と育成指導
現代俳句の進展とその研究
職場楽団の育成とその指導

昭和38年度

- 88 加 藤 卓 男
89 本 田 しろき
90 長 縄 士 郎
91 安 江 赳 夫

美濃陶芸の研究とその育成指導
歌劇の研究と上演及び育成指導
日本画の研究と発表
考古資料のコレクションと研究発表

昭和39年度

- 92 小 林 義 徳
93 長 倉 三 朗
94 佐 藤 弥太郎
95 宗 広 力 三
96 赤 座 憲 久

那加町史の研究および編さん
民族資料の収集
八百津町郷土史の研究
草木染および郡上織の研究
児童文学の創作活動

昭和40年度

- 97 松 井 利 彦
98 土 田 吉左衛門
99 宮 崎 淳
100 恵 藤 健 一

近代俳論の研究
郷土史の研究とその育成指導
たにしに関する民俗学的研究
彫塑の研究と発表

昭和41年度

- 101 樋 口 薫
102 浅 見 薫
103 岐阜県合唱連盟（鷺見臣一郎）

郷土史 - 特に岩村城の研究
化石採集とその研究
県下音楽文化の普及向上

昭和42年度

- 104 一 瀬 武
105 大垣少年合唱団
106 関市連合青年団演劇部

美濃焼の歴史の研究と著書の発刊
合唱を通じての郷土社会への文化向上への寄与
青年演劇の研究と公開

昭和43年度

- 107 伊 東 尚 生
108 大 沢 繁 信
109 小 坂 利 三

ギターマンドリンを通じての音楽芸術の振興
書作篆刻の研究・書表現の研究
民謡の保存及びその普及

昭和44年度

- 110 成 瀬 亮 司
111 石 井 隆 良
112 松 尾 隆 夫

岐阜県におけるミズバショウの分布
経木コラージュの創案等
合唱の指導・合唱グループの育成

昭和45年度

- 113 恩 田 忠 彦
114 山 下 利 夫
115 秋 山 千 枝

合唱団の指導と育成
絵画の研究とその指導
短歌の研究とその指導

昭和46年度

- 116 高 牧 実
117 林 亮 二
118 小 栗 憲 八

郷土史研究とその指導
真桑文学の技術及びその保存
逍遥顕彰会の設立、短歌の研究等

昭和47年度

- 119 井上 英一
- 120 能郷の猿樂狂言保存会
- 121 菱村 正文

邦楽特に三曲の研究と後継者の育成指導
中世演劇の継承保存と後継者の養成
飛騨を中心とする郷土史の研究

昭和48年度

- 122 大垣 内宏
- 123 乾 英之助
- 124 高原短歌会（吉田由次郎）

県内産陸棲貝類の調査研究
短歌の振興とその指導
郷土歌壇の振興と作家活動

昭和49年度

- 125 岩間 純
- 126 長良川少年少女合唱団（鷺見臣一郎）
- 127 尾関 重之助

作詞活動を通じて文芸の振興
郷土における少年少女の合唱活動の普及振興
郷土における美術の普及振興

昭和50年度

- 128 岸 武雄
- 129 高雄歌舞伎保存会（代表 鷺見正介）
- 130 下呂短歌会（代表 斎藤雨女）

児童文学の創作並びにその普及振興
農村歌舞伎の保存と普及振興
短歌の研究、創作、発表を通して地域文化の振興

昭和51年度

- 131 温声会（代表 川村 孝）
- 132 小林 文一
- 133 岩島 周一

音楽文化の振興と音楽教育の研究
美濃焼の伝統工芸の研究と振興
地方における文化振興と後輩の育成指導

昭和52年度

- 134 鷺見 房子
- 135 岐阜県民謡連盟（代表 尾関正爾）
- 136 田口 由美

浄瑠璃作家として活躍
民謡の普及振興
短歌活動とその普及振興

昭和53年度

- 137 岩田 志ん
- 138 渡辺 庄吉
- 139 加子母歌舞伎（代表 安江清三）

音楽教育に専念
郡上本染め保存
農村歌舞伎の保存と普及振興

昭和54年度

- 140 安藤 勲
- 141 金神 徹三
- 142 高島 寂三

美術の普及振興
写真による人間の本質追究
自由律俳句の普及振興

昭和55年度

- 143 吉岡 勲
- 144 原田 光泰（松本団升）
- 145 江馬文書研究会（代表 斎藤 信）

郷土の歴史文学研究
地方歌舞伎の指導
岐阜県蘭学史の研究

昭和56年度

- 146 富長 覺夢（蝶如）
- 147 竹本 二葉太夫
- 148 遠藤 光洲

美濃の文人の研究
義太夫による地方歌舞伎の普及振興
尺八製管による伝統工芸の振興

昭和57年度

- 149 伊藤 健吉
- 150 近藤 博俊（一鴻）
- 151 笠井 利之

雑誌編集等を通しての文化振興
俳句の普及振興
日本画の研究と振興

昭和58年度

- 152 宮崎直一
153 近藤龍夫
154 白川村民謡保存連絡協議会
(代表 板谷一)

音楽の普及振興
写真芸術の普及振興
民俗芸能の保存及び普及振興

昭和59年度

- 155 澤田保一
156 八野忠次郎
157 座馬乙丙(井邨)

狂俳の普及振興
文化財の保存修理
書芸術の研究と振興

昭和60年度

- 158 小瀬洋喜
159 表佐太鼓保存会(代表 富田庄一)
160 林景正(明治)

短歌の普及振興
民俗芸能の保存及び普及振興
陶芸の保存及び技術普及

昭和61年度

- 161 野村芳兵衛
162 長谷川謙三
163 伊藤晃(天游)

教育文化の普及振興
俳句の創作及び普及振興
書芸術の研究及び普及振興

昭和62年度

- 164 野田満
165 鈴木蔵
166 篠田一男(一鳳)

教育文化の普及振興
陶芸の創作及び普及振興
書芸術の研究及び普及振興

昭和63年度

- 167 大橋桃之輔
168 後藤秀男(英夫)
169 横井武彦(蛙平)

陶芸の創作及び普及振興
写真芸術の普及振興
漫画等の創作及び普及振興

平成元年度

- 170 高橋俊示
171 小鷹ふさ(ふさ子)
172 鈴木博信(薄多久雄)

郷土史の調査・研究と指導
郷土の民俗文化の研究と紹介、著作及び俳句等の文化活動の指導
俳句の創作活動及び普及振興

平成2年度

- 173 指田隆三
174 水野一好
175 山田賢二

演劇の普及振興
洋画の創作及び普及振興
詩の創作及び普及振興

平成3年度

- 176 佐藤芙美子
177 高間新治
178 斎藤二郎

箏演奏を通じての音楽の普及振興
写真芸術の創作活動とその普及振興
彫塑の創作活動とその普及振興

平成4年度

- 179 野口初枝
180 太田和夫
181 後藤孝一郎

川柳の創作活動とその普及振興
彫刻の創作活動とその普及振興
能楽の公演活動とその普及振興

平成5年度

182 太田 嗟
183 道下 淳
184 松原 日沙史

俳句の創作活動とその普及振興
エッセーの創作活動とその普及振興
日本画の創作活動とその普及振興

平成6年度

185 伊藤 勝行
186 箕輪 芳二
187 島田 律子(五島律子)

詩の創作活動と普及振興
日本画の創作活動と普及振興
洋舞の創作活動及と普及振興

平成7年度

188 水口 真砂子
189 加藤 賢司
190 羽土 治

短歌の創作活動と普及振興
陶芸の創作活動と普及振興
郷土民俗音楽の研究と普及振興

平成8年度

191 國島 十雨
192 三宅 雅子(雅代)
193 岐阜県郷土資料研究協議会
(代表 伊藤安男)

俳句の創作活動と普及振興
小説の創作活動と普及振興
郷土資料の研究と普及振興

平成9年度

194 下川 立夏(鐘雄)
195 中島 藍川(昇)
196 細江 光洋(綱一)

日本画の創作活動と普及振興
書の創作活動と普及振興
写真の創作活動と普及振興

平成10年度

197 黒田 淑子(鷺見淑子)
198 村瀬 和子
199 加藤 孝造

短歌の創作活動と普及振興
詩の創作活動と普及振興及び能楽評論
陶芸の創作活動と普及振興

平成11年度

200 久野 治
201 田辺 雅一
202 三輪 乙彦

文化活動(古田織部研究)
グラフィックデザインの創作活動と普及振興
彫刻の創作活動と普及振興

平成12年度

203 加藤 幸兵衛(7代目)
204 松岡 直太郎
205 吉田 重

陶芸の創作活動と普及振興
舞台演出を通して国際文化交流と地域の文化振興に貢献
地域の古典文学活動及び社会教育・生涯学習活動の振興

平成13年度

206 杵屋 勝哉
207 谷村 眞一
208 所 鳳弘

邦楽の演奏活動および普及振興
合唱音楽の指導と普及振興
草木染および組紐の普及と国際文化交流の推進

平成14年度

209 大松 節子
210 木島 泉
211 松山 祐利

美術館活動及び茶道を通しての芸術文化の普及・振興
染色・文学活動を通しての地域文化への貢献
陶芸の振興と後継者育成

平成15年度

212 安藤 利道
213 坪内逍遙大賞
214 増田 晴風(清一)

中山道の調査・研究
「坪内逍遙大賞」実施による市民文化の向上
きりえの創作活動と指導

平成16年度

- 215 安藤 光一
216 大野 鶴士
217 月刊西美濃わが街社

陶芸の創作活動と後継者の育成
連句の創作活動と普及振興
月刊情報誌の発行を通じた地域文化の振興

平成17年度

- 218 伊藤 慶二
219 角田 茉瑳子
220 臥龍桜日本画大賞展

美術・陶芸の創作活動
文学・児童文学の創作活動と普及振興
美術・日本画の美を通しての地域文化の振興

平成18年度

- 221 熊崎 勝利
222 前越 静二
223 美濃歌舞伎保存会

美術・日本画の創作活動と地域文化の振興
文学・地域文化の振興と俳句の創作、普及
伝統芸能・美濃歌舞伎の保存、普及振興

平成19年度

- 224 安藤 秀川
225 小坂 清治
226 堀 菱子 (西田 菱子)

書の創作活動と普及振興
郷土史研究とまちづくり活動の推進
染色の創作活動と普及振興

平成20年度

- 227 喜代志 松治
228 豊田 美枝子
229 実践童話の会

彫刻の創作活動及び普及振興
日本画の創作活動及び普及振興
口演童話の普及と語り部の育成

平成21年度

- 230 木方 今日子
231 玉 賢三
232 富長 覚梁

舞踊の普及振興
グラフィックデザインの創作活動及び地域文化の振興
詩の創作活動及び普及振興

平成22年度

- 233 後藤 左右吉
234 東濃歌舞伎中津川保存会
235 真鍋 みさを

短歌の創作活動と普及振興
地歌舞伎の公演活動と振興
音楽ホールを通じた音楽文化の普及振興

平成23年度

- 236 伊藤 百雲 (政治)
237 神戸 峰男
238 永田 昌彦

連句の創作活動と普及振興
彫刻の創作活動と振興
合唱指導と音楽文化の普及振興

平成24年度

- 239 沖野 清
240 加藤 茂 (水万)
241 鈴木 昭一
<特別賞>
240 大沢 光子
241 岡部 文明

洋画の創作活動と地域文化の振興
俳句の創作活動と普及振興
島崎藤村の研究と地域文化の振興
支援活動を通しての文化振興
世界を舞台にした美術の創作活動